



奉仕を通じて
平和を
田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長
【2012-2013年度RIテーマ】

FUJIEDA SOUTH ROTARY CLUB
藤枝南ロータリークラブ会報
例 会：毎週金曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL：054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL：054-647-2300 FAX：054-647-2040
E-mail: club1991@fujieda-rotary.org



<http://www.fujieda-rotary.org>

会長：村松 章隆 副会長：早川 清人 幹事：内山 淑夫 副幹事：松浦 正秋

第1001回

- ソング 君が代・奉仕の理想
- ソングリーダー 鈴木 健君

会長報告 村松 章隆君

皆さんこんにちは！ 先週行われました本年度初めての1000回記念夜間例会では、ご婦人も参加頂き、例会では、初代富澤会長の1000回をふりかえっての3分間ピッタリの卓話を、していただきました。そのお話の中でロータリーの会員は、本人が健康 会社が健康 家族が健康と、唱えられた南ロータリークラブを発足するに当たりご尽力していただいた、小林治助様の言われたことを話されて、とても感動いたしました。又、私にエールを送って頂き、更に会員の皆様への協力支援をしていただき本当にありがとうございました。

そして、1000回皆出席の表彰を受けられた富澤会員、小山会員、朝比奈会員、小池会員、生き字引の若林会員 5名の方には本当に敬意を表したいと思います。これからの南ロータリーの継続・発展の為に、重臣として、アドバイスしていただきたいと願っております。また、懇親会では、小池会員の名司会とYOSUさんのアンコール2回という珍しいステージといった盛り沢山の華やかで楽しい門出の例会となりました。

クラブ運営・親睦委員の高杉委員長、飯田小委員長、メンバーの方には、改めて、感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、本日は、蒔田ガバナー補佐を迎えてのちょっと緊張したクラブ協議会です。蒔田ガバナー補佐、並びに さんようこそ、藤枝南ロータリークラブにお越しいただきました。心より歓迎申し上げます。協議のテーマは、昨今の問題の「会員増強」です。

すでに会員の皆様には、増強について考えていただくように、案内をさせていただきました。 進

行については、竹田委員長より説明をしていただき、協議に入らせていただきますので、よろしくお祈りします。

来週18日水曜日には、ガバナー公式訪問があり、藤枝ロータリークラブと合同例会になっております。緊張の連続ですが、ここが勝負だと気合をいれてのぞみたいと思います。

幹事報告 内山 淑夫君

- 第2620地区より
高野ガバナー就任記事掲載のお知らせが届いております。
- 第2620地区より
山梨新聞「顔」で高野ガバナー掲載のお知らせが届いております。
- (公財)ロータリー米山記念奨学会より
ハイライトよねやま148号が届いております。

出席報告 望月 誠君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
36 / 41 87.80%	34 / 41 82.92%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)
伊藤彰君 早川君 森竹君 中山君
稲葉君

ビジター

大長 昭子君(藤枝)

スマイルBOX 望月 誠君

- 満74才のお祝い、ありがとうございました。
殿村 元二郎君
- 誕生日記念ありがとうございました。体力の衰えを自覚する今日このごろです。伴野 正明君

- 誕生祝い、結婚記念日のお祝いありがとうございました。 内藤 浩光君
- 誕生祝い、皆出席祝いや難うございます。 朝比奈 潔君
- 妻の誕生日プレゼントありがとうございました。前期高齢者の仲間入りです。小林 正敏君
- 1000回皆出席記念品ありがとうございました。自分の事業(歯科医院)、家族の健康が続く限り出席します。 若林 秀典君
- 1000回出席お祝いありがとうございました。 小山 明良君
- 100%出席お祝いありがとうございました。1000回記念とあって、ニコニコBOXもにぎわいました。この流れで100万円目指しましょう。 親睦委員長 カルロス飯田君
- 皆出席記念品ありがとうございました。会長代理を副会長、直前会長にお願いした時がありましたが、どうにか皆出席達成しました。 伴野 正明君
- 出席記念品ありがとうございました。今年もがんばります。 渡邊 博文君
- へっほこ幹事として、1年間がんばります。ヨロシク！ 内山 淑夫君

スマイル累計額 118,732円

◎ ガバナー補佐訪問

国際ロータリー
第2620地区
静岡第5分区
ガバナー補佐
蒔田 政明様



国際ロータリー第2620地区静岡第5分区
ガバナー補佐事務局次長 石田 裕之様

植田 裕明君

クラブ協議会

渡邊 博文君

本年度の増強目標はどうか？ 純増1名を目標とすべき

適正な人数は何名 純増1名の結果を適正とする

入会適正年齢は何歳 年齢は関係なく人物本位1業種1名については R Iにはそのような基準は無い

増強の良い方法は 毎年がんばって増強委員長が連れてくる

候補者がいれば教えてください 候補者は入会審査があり全会員の了解が無ければ入会できませんので、候補者本人のために内緒です

漆畑 雄一郎君

会員増強について

会員のためのメリットになる事業・行事を行うことによって会員になる事の利益を与えることが有用

職業奉仕の理念を新会員予定者に説明することによって、勧誘する。

所謂サラリーマンメンバーに関して拡大できないか？

個人の人脈・先輩後輩の関係から勧誘を行う。

1. 本年度の増員目標

会長の希望のとおり、3名は確保したい。同時に、退会防止も重要と考えるので、この対策を講じたい。

2. 適正な人数は何名くらいか

会員の会費で成り立っているクラブであるので、50名を確保しないと、会の運営上、経理上、厳しいものとする。

3. 入会の適正な年齢は

適正年齢というより、年齢層に偏りがあると、年齢層の異なった人の入会が困難になる恐れがあるので、なるべく年齢層は偏らないよう心がけたい。

4. メンバー構成(1業種1人)について

基本的な要件であるが、現実的に重複している事例もあるので、「概ね」という概念で対応すれば、よいものとする。

5. 推薦する候補者があれば具体的に、交渉を進めている。

桑原 茂君

テーマ：1

『入会の適正年齢はいつ?』

- ・J Cを卒業して入会するパターンが多いので必然的に40代が多くなる。
- ・40代での入会は、会員が自分よりも年齢が多い先輩たちが多数であるため精神的にも安心できるし楽である。
- ・若くしての入会のメリットも多くあるが、やはり入会した本人がその後楽しいロータリー生活を送ることができたならば、きっとその入会時期が本人にとっての適正入会年齢なのではないだろうか。

テーマ：2

『会員増強にあたっての妙案は何か?』

- ・自分の立場を気にせず、多数の対象者を見つけ声をかけてみる。
- ・逆に自分の立場を利用して、断れないような弱い立場の対象者に無理強いして入会すすめる。
- ・こうした団体に入会する人と入会しない人とははっきり分かれる。(入会する人は、すでに入会している)
- ・入会を誘う側からしっかりとロータリーの良さを説明できるようにならなくてはいけない。

内藤 浩光君

当クラブにとって適正な人員は何名か

45～50人ぐらいが適正だと思います。

これくらいだとまとまりがとれる

入会の適正な年齢は何歳ぐらいか

40歳が適正でこの年齢はいろいろな事ができる

望月 誠君

池谷班の協議議論を報告いたします。

1)、本年のクラブ増員の目標は会長の希望どおりの3名でよいと思います。また、親子関係での引き継ぎの案もあがりました。是非とも達成したいですね。

2)、クラブ会員の適正人数は50名前後である。

3)、入会の適正年齢は30歳代前半から40歳代後半で仕事にあぶらがない方の方がよいと思います。

4)、推薦する候補者は具体的にはいませんが、職業としては薬剤師、酒蔵の社長、スイーツ(ケーキ屋)の社長などがあがりました。社交的な方ならいいですね。

今週の一言

飯田 敏之君

今年度の「今週の一言」のお題は、「私の父・母」です。

今回は 父の話です、

父は昭和7年生まれで 今年の11月で満80歳になります。不摂生が続き 7.8年前に脳梗塞を2回・大腸癌の摘出で人口肛門・食堂癌も見つかりましたが 本人は「もう手術はやらない」と言って一度だけ放射線をあてましたがなんと一度で癌がどこかへ・・・

そんな父も 昔からよく語学の勉強をしておりました。今、思い出してみると 韓国語・フィリピン語・タイ語でした。

大変遊び上手な父で 私の反面教師です。(笑い)